

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 122

所管部局	企画管理部	所管課	企画推進課	担当者名	前原 正明
事業名	地域活性化・経済危機対策事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	JR八木駅整備計画調査			政策体系	322
会計	一般会計	科目	2.総務 - 1.総務 - 13.地域		

1. 事業の概要

JR八木駅舎整備計画にかかる関係機関等との協議資料作成のための調査を実施する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

JR山陰本線複線化事業と併せた八木駅の改築を図り、南丹市の南の玄関口として利用者の増進、また、区画整理事業の推進及び市街地の核整備に寄与する。

②事業を実施する必要性

周辺市街地の主要交通機関施設の整備を図ることにより、地域の活性化及び利便性の確保を図る。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円				5,397			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0			
	国・府支出金	千円				5,020			
	地方債	千円				0			
	一般財源	千円				377			
職員等の従事人員		人/年	—	—		0.20			
人件費		千円	—	—		1,275			
事業費総額		千円	—	—		6,672			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

JR八木駅整備計画調査
委託料 5,397,000円

5. 事業結果の概要

JR八木駅等整備計画報告書の作成

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
J R八木駅等整備計画調査		
J R八木駅等整備計画の作成	平成21年11月16日 ～平成22年3月10日	J R八木駅等整備計画報告書の作成

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して、JR八木駅舎等整備計画調査事業を実施した。今後はこの調査結果を踏まえ、具体的な方向性について検討、協議する。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--